

沖縄・辺野古新基地建設工事の 即時中止を求める抗議FAX

内閣総理大臣 安倍晋三殿
内閣官房長官 菅義偉殿
農林水産大臣 林芳正殿
防衛大臣 中谷元殿

沖縄県は昨年行われた名護市長選・衆院議員選、そして沖縄知事選でも新基地建設反対を訴えた候補を県民の意思で選びました。沖縄辺野古に新基地はいらない、これは今年3月21日に開催された県民集会においても明確にされた沖縄県の総意です。翁長新知事は3月23日海上工事作業停止の指示を出し、辺野古埋め立て停止を沖縄防衛局に命じました。

しかし安倍政権はこうした民意を完全に踏みにじり、海底の埋め立て工事を強行しています。菅義偉官房長官は沖縄県の指示について「違法性が重大かつ明白で、無効」と開き直っています。沖縄防衛局は知事の指示の取り消しを求める審査請求に加え、その請求の決裁が下りるまでの間についても効力停止を求める申し立てを、管轄の農水相に対して行いました。非常に強権的なやり方であり、地方自治体の心を踏みにじる蛮行です。

民意を無視したこの行為は日本が法治国家・民主主義国家であることを自ら否定する行為にほかなりません。昨年閣議決定された集団的自衛権行使容認に続き、戦争する国づくりへと邁進する安倍政権に対し、私たちは断固反対の意思を表明します。

下記にお名前とメッセージを記入の上、FAXを送信してください。

メッセージ

お名前

住所

呼びかけ：平和と民主主義をめざす全国交歓会